

## 吉井つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和4年度）2022年

9	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	9	25	日	9 : 30	11 : 30	高倉市民の森	9名
活動名称						高倉市民の森 歴史散歩	報告者：吉井 優

### 1、活動目的

鶴ヶ島市障害者支援ネットワーク協議会（Sネット）の歴史散歩グループから社協をとおして、高倉市民の森の紹介と説明の依頼を受けました。私たち団体の設立当時から関わりの深い高倉市民の森ですので、喜んで引き受けました。

### 2、活動内容ほか

中央広場に集合し、集合写真を撮ってからつるがしま里山サポートクラブ設立の経緯と高倉市民の森の関係を説明しました。市民の森とは、どんな施設か説明し、鶴ヶ島市独特の定義となる市民緑地契約制度も説明しました。飯盛川渡り対岸の樹林地を歩いて、高倉市民の森の特徴を説明しました。高倉市民の森は、炭・薪、落ち葉を利用する薪炭林に、野鳥が種をまいた野生の桜や栗の木が混ざっている典型的な里山林であり、武蔵野の原風景をとどめていることを説明しました。川下の橋を渡ってから、飯盛川に蛍が繁殖を始めた経緯を解説しました。川沿いを歩きながらきれいな川で子どもが川遊びに最適な自慢の川であることを力説しました。中央広場に帰ると、整備活動の先に子どもたちが楽しく遊べる森にしたいという我々の想いを伝え、森のプレーパークや鶴中の総合学習などの活動を説明しました。

### 3、評価：

目の不自由な方や、歩くのが大変な方も、付き添いがいるとはいえ、頑張って森巡りに参加してくれました。滑りやすい坂や水たまりなどがあり、危険の連続だったと思います。大半が初めて高倉市民の森に来たということですが、楽しかったと言ってもらえました。

### 4、課題

改めて森を歩いてみると、異常にイヌザクラが多いことに気が付きました。藤金市民の森も大谷が谷の森も同様な感じですが、鶴ヶ島の特徴なのか埼玉県では普通の光景なのか、近隣の市民の森と比べてみる必要を感じました。

### <里山参加会員>

柳川、杉山、(大井)、(牧野)、牛島、小沼、小澤邦、小嶋、吉井

### <活動写真>

